

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

2026 年 7 月 1 日

施設名:宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名:病院長 片平 敦子

当院では、以下の臨床研究に協力しており、診療の中で得られた情報を研究機関へ提供しています。本研究は通常の診療で得られた情報を用いて行うものであり、研究のために新たな検査や治療をお願いすることはありません。

この研究の対象となる方で、ご自身の情報が研究に利用されることを希望されない場合や、ご質問がある場合は、下記の連絡先までご連絡ください。お申し出いただいても、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

なお、すでに研究解析が終了している場合や、学会・論文等で研究成果が公表された後は、該当する情報を削除できない場合がありますのでご了承ください。

【研究課題名】

カテーテルアブレーション全国症例登録研究(J-AB 2022)

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2034 年 3 月 31 日(予定)

【試料・情報の利用目的】

全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関から治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握するとともに、不整脈診療における治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることを目的としています。

本研究の成果は、将来の不整脈診療の向上や、患者さん一人ひとりに適した医療の実現につながることが期待されています。

【研究対象者】

2022 年 1 月 1 日以降に、当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた方。

【研究に用いる試料・情報】

診療録(カルテ)から以下の情報を利用します。

性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈の診断名、不整脈の原因、血液検査結果、心臓超音波検査結果、カテーテルアブレーション治療日および治療内容、合併症の有無と内容、治療後の経過、退院日および退院時の状態、治療 1 年後の生存状況、不整脈再発の有無 など

【診療情報の提供先および提供方法】

収集した情報は、研究のために以下の研究機関へ提供されます。

提供先研究機関: J-AB データセンター(国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部)

研究責任者: 宮本 恵宏 先生

提供方法

収集した情報は、セキュリティ対策が講じられたクラウド型登録システムへ入力し、全国規模で実施されている J-AB 2022 へ登録します。提供する際には、氏名や患者番号などの個人を特定できる情報は含めません。

【業務委託機関への情報提供】

登録された情報の解析業務のため、J-AB データセンターから以下の業務委託機関へ情報が提供されます。

業務委託機関: 株式会社クライマシー

※ 提供される情報は匿名化されており、委託先が個人を特定することはできません。

【将来の研究への利用について】

本研究で収集した情報は、将来、同様の目的を持つ別の研究(企業との共同研究を含む)に利用される可能性があります。その場合は、新たな研究計画について倫理審査委員会の審査を受け、承認された場合に限って利用されます。

現時点では、

- ・ 僧帽弁輪峡部に対するアブレーション治療の実態調査
 - ・ 国立循環器病研究センターへの情報提供
- が予定されています。

【個人情報の取り扱い】

研究に利用する情報は匿名化したうえで管理します。対応表は当院で厳重に管理し、研究機関へ提供することはありません。研究成果は学会や学術雑誌等で公表されることがありますが、個人が特定されることはありません。

【研究内容に関するお問い合わせ先・

研究への参加を希望されない場合(オプトアウト窓口)】

研究への問い合わせ、あるいは情報利用を希望されない場合は、下記までお申し出ください。

坂総合病院 循環器科 担当者: 渡部 潔

TEL: 022-365-5175(代) 受付時間: 平日診療時間内

【研究の実施体制】

研究代表機関

一般社団法人 日本不整脈心電学会

研究代表者 井上 耕一

(日本不整脈心電学会 カテーテルアブレーション委員会委員長／大阪医療センター循環器内科)

共同研究機関

J-AB データセンター

国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

研究責任者

宮本 恵宏

情報提供機関

全国のカテーテルアブレーション実施医療機関